

学校名	仙台市立仙台工業高等学校	課程	定時制	学科 (コース・部)	建築土木科	募集定員	40人
-----	--------------	----	-----	---------------	-------	------	-----

求める生徒像

本校は、全国屈指の長い歴史と伝統を持つ夜間定時制工業高校です。学びながら、働きながら「不撓不屈」(曲がらない、屈しない)の精神を養うとともに、知・徳・体の調和のとれた成長を促し、実践的職業能力と勤労観を育成するという教育目標のもと、日々の教育活動に取り組んでおります。

本学科では、社会に必要とされる人材を育成するために、たくましく生きる力、思いやるこころ、基本的な生活習慣の確立、社会とかかわる力、学び続ける姿勢、確かな知識と実践力、強い精神力と豊かな想像力の7つの資質を養います。そして、意欲的な高校生活を送るために、次の1～5のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 建築土木に興味・関心がある生徒
- 2 ものづくりを通して社会に貢献しようと考えている生徒
- 3 基礎学力が身に付いている生徒
- 4 基本的な生活習慣が身に付いている生徒
- 5 他を思いやり尊重することができる生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	➡	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース			機械システム科	面接
共通選抜	8人（募集定員の20%）			I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 将来の進路志望 (4) その他 4 観点 (1) 態度 (2) 意欲 (3) 表現力等 ※面接については、1日目に実施する。
学力検査：調査書	7 : 3			
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は7:3とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」				
特色選抜	32人（募集定員の80%）			
I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 ……全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 250点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 ……得点を0.5倍にする 3 面接 4段階評価(A~D) 合計 445点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する32人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、面接の結果や調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)を用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。 III 社会人特別選抜:有 ・ 国語と数学の学力検査及び面接を実施する。(面接については学校へ問い合わせること。)				

第二次募集（選抜方法等）

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 195点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 ……全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 200点 ・ 国語, 数学(各教科100点満点) 3 面接 4段階評価(A~D) 合計 395点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ

学校名	仙台市立仙台工業高等学校	課程	定時制	学科 (コース・部)	機械システム科	募集定員	40人
-----	--------------	----	-----	---------------	---------	------	-----

求 め る 生 徒 像

本校は、全国屈指の長い歴史と伝統を持つ夜間定時制工業高校です。学びながら、働きながら「不撓不屈」(曲がらない、屈しない)の精神を養うとともに、知・徳・体の調和のとれた成長を促し、実践的職業能力と勤労観を育成するという教育目標のもと、日々の教育活動に取り組んでおります。

本学科では、社会に必要とされる人材を育成するために、機械だけでなく電気やプログラミングの知識・技能を学べる科目を選択できる教育課程をとおり、たくましく生きる力、思いやるこころ、基本的な生活習慣の確立、社会とかかわる力、学び続ける姿勢、確かな知識と実践力、強い精神力と豊かな想像力の7つの資質を養います。そして、意欲的な高校生活を送るために、次の1～5のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 機械・電気・情報に興味・関心がある生徒
- 2 ものづくりを通して社会に貢献しようと考えている生徒
- 3 基礎学力が身に付いている生徒
- 4 基本的な生活習慣が身に付いている生徒
- 5 他を思いやり尊重することができる生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	建築土木科		面接
共通選抜		8人 (募集定員の20%)	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 将来の進路志望 (4) その他 4 観点 (1) 態度 (2) 意欲 (3) 表現力等 ※面接については、1日目に実施する。
学力検査:調査書		7 : 3	
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は7:3とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
特色選抜		32人 (募集定員の80%)	
I 配点 1 調査書 195点 ・国語、数学、社会、英語、理科……全学年の評定を1.0倍にする ・音楽、美術、保健体育、技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 250点 ・国語、数学、社会、英語、理科……得点を0.5倍にする 3 面接 4段階評価(A～D) 合計 445点 II 選抜方法 ・審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する32人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、面接の結果や調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)を用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。 III 社会人特別選抜:有 ・国語と数学の学力検査及び面接を実施する。(面接については学校へ問い合わせること。)			

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点 1 調査書 195点 ・国語、数学、社会、英語、理科……全学年の評定を1.0倍にする ・音楽、美術、保健体育、技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 200点 ・国語、数学(各教科100点満点) 3 面接 4段階評価(A～D) 合計 395点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。		面接・実技・作文
		I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ